

市の重点課題	学校の重点項目	自己評価	達成状況	学校関係者評価委員会から	改善の方向
<p>希望あふれる未来を自ら拓く力を育むための教育課程の編成</p>	<p>・今まで以上にロイロを使って授業や家庭学習について交流を行い、仲間と学び合うことができるようにする。 ・子ども達の主体的な学習につながるような課題設定や追究場面等について見直す。特に、班等対話的な学びができる場面を増やし、自分の考えを話すなどの表現活動の工夫についてはさらに授業改善を図る。 ・理解に困難さのある子どもに寄り添いながら、より分かりやすい授業となるよう、タブレット端末を有効活用しながら工夫・改善を行う。</p>	<p>B</p>	<p>・班等対話的な学びができる場面を増やし、自分の考えを話すなどの表現活動の工夫について授業改善を図ることで、仲間とのつながりがもてるようになってきている。 ・自ら追究できる課題設定や交流活動、学習した足跡の記録を残すために、ロイロノート有効活用ができた。 ・子ども達の家庭学習や自己肯定感の向上に向けて、組織的に工夫し、学年通信等を通して家庭との協力を啓発することができた。</p>	<p>・学習課題に対して自分で考え、解いたことについて学び合いができています。人に教えて学習内容を深めている。 ・子どもから子どもへ伝えたり、聞いたりすることで人間関係が育まれている。</p>	<p>・来年度も学年で相談しながら、意識して学び合いを位置づけ、関わり合って子どもの学びを深めるようにする。 ・子どもたちが考えた西郷すてき宣言に「学び合い」があるので、今後も大切に推進していく。 ・どの子どもも、家庭学習や自己肯定感の向上に向けての取組ができるように、さらに家庭の見届けの協力を依頼する。</p>

HPアドレス: <https://gifu-city.schoolcms.net/saigou-e/>